令和7年度卓越した技能者(現代の名工)被表彰者名簿

職 種 名	ふりがな 氏 名 (年齢)	所 属	技能 功績の概要
電気めっき工	くらつじ よしひろ 倉辻 由浩 (64歳)	独立行政法人造幣局	貨幣等の模様を素材に転写する金型の元となる 縮彫原版や、美術的側面の強い金属工芸品である 電鋳板等の製作に長年従事し、卓越した技能を有 している。特に、電気鋳造作業及びめっき作業に おける優れた知識と技能を活かし、排水規制に伴 うめっき液の改良や、数百μmの薄い電鋳を施し たブックマーカーの製品化及び量産化に大きく貢献している。 また、特級めっき技能士としての力量と職業訓練指導員としての指導力をもって部下職員への技能伝承に尽力し、後進の現場作業での活躍に繋がっている。
刃物製造工	やまもと しんいちろう 山本 真一郎 (67歳)	山本打刃物製作所	40年にわたり堺打刃物の研ぎに従事、高度な研ぎの伝統技術を受け継ぐ。 多彩な仕上げの技術を駆使し、和庖丁を実用的かつ魅力的なものとして完成させてきた。 料理現場のリサーチや他の工芸との異業種交流を通じ、伝統にのっとりながら先駆的な和庖丁の世界を開拓し、全国規模の公募展で数々の入賞を果たす。小学校での実演講習や各地での研ぎ方教室、海外からの研ぎ方指導の依頼を受託・指導し、国内外への後進の指導にも注力しながら打刃物の普及に努めている。
機械彫刻工	あかさか たけひろ 赤坂 雄大 (53歳)	赤坂金型彫刻所	マシニングセンタ等に半月一枚刃(丸棒の先端経を最小φ0.15以下に尖らせた刃)を組み合わせ、曲面上への微細彫刻加工に優れた技能を有する。 金属削り出しだけで、約0.3mmの薄さまで削り出した曲面を、最薄0.02mmの「彫抜き」にてデザインした商品を実現し、様々な商品に貢献している。 「ものづくりマイスター」として市内企業の技能育成や大学の非常勤講師として学生に対する人材育成にも尽力している。

職種名	ふ り が な 氏 名 (年 齢)	所 属	技能 功績の概要
産業用機械修理工	みうら としひろ 三浦 敏洋 (62歳)	株式会社小松製作所 大阪工場	建設機械製造設備保全一筋に42年間従事し、設備保全に関して極めて優れた技能を有する。故障修復・改良保全・予知予防保全に取り組み、MTBF(平均故障間隔)の延長を図り、生産損失撲滅に貢献した。近年の自然災害の増加に伴い、BCP(事業継続計画)に積極的に取り組み、全社設備グループ指導者として、BCP活動の標準化を構築した。また、設備安全基準のガイドブック作成に取り組み、設備導入時の使用標準化を図った。 自らの技能を惜しみなく後継者へ指導し、技能伝承にも貢献している。
機械保全工	みなみ ひろかず 南 宏和 (60歳)	ダイキン工業株式会社 空調生産本部 堺製造部	機械技能では直動機器において μ m単位の高度な直角平行の調整や精度出しができ、電気技能では一般電気工事からプリント基板の修理、サーボ制御プログラムやメーカーの異なる P L C プログラムの作成ができる。 鋼管を拡張する加工機でマンドレル曲がり故障の原因である管板の位置ズレを究明し、微細な管板振れを検知するセンサーとプログラムを追加して異常検知で停止する改良保全を施した。 海外グループ会社の 28名に設備保全に関する技能、知識を、基礎から解決手法を細かく指導した。
電気配線工事作業員	きのした とみひろ 木下 富博 (44歳)	株式会社きんでん 人材開発部	屋内電気設備工事に従事し、技能五輪全国大会の「電工職種」において金メダルを獲得し、技能 五輪国際大会では銅メダルを獲得した。その卓越 した技能を活かし、高いレベルの技能者を育成し、 国際大会金メダリスト4名を輩出している。 近年では、技能五輪のメダリストを多く輩出し た指導チームを統轄するとともに、国際大会エキ スパートへの就任を通じて国内外の技能者・後進 の指導者の育成、次世代を担う学生への技能伝承 に寄与している。

職 種 名	ふ り が な 氏 名 (年 齢)	所 属	技能 功績の概要
酒類製造工(清酒を除く)	こしいし ふとし 興石 太 (62歳)	サントリー株式会社 山崎蒸溜所	ウイスキーの配合に関して優れた技能を有している。主席ブレンダーとして「響」や「白州」、「山崎」、「碧Ao」等の主力のウイスキー製品の担当ブレンダーを務めてきたほか、製品の中味品質維持や、新たな製品開発によるウイスキー市場の需要創造に尽力してきた。また、次世代のウイスキーづくりを担う後進のブレンダーの育成や、各製造工場の現場社員の官能評価力を高めるための指導を担う等、後進の技能者の指導育成に貢献している。
貴金属・宝石・甲・角細工工	はっとり こういち 服部 浩一 (62歳)	独立行政法人造幣局	各種勲章及び金属工芸品製造の仕上作業に長年 従事し、特に、糸鋸の引き回し作業、ヤスリ作業、 キサゲ作業及びロウ付け作業において、高度で卓 越した技能を有している。 我が国最高位の勲章である大勲位菊花章頸飾を はじめとする各種勲章の製造に必要とされる精緻 かつ繊細で優れた技能と経験をもって、勲章等の 製造業務に大きく貢献している。 また、1級貴金属装身具製作技能士としての技 能と職業訓練指導員の力量を活かして部下職員の 指導に尽力し、勲章等の製造技能の維持向上に寄 与している。
フラワー装飾師	はやし とよぞう 林 豊蔵 (56歳)	株式会社蘭光園	フラワー装飾において、ダブルループ技法は花束のクッション効果を上げ、お花の良さとグリーンの魅力を合わせて制作することができる。制作時間が短縮され、手に持った時のデザイン性や完成度が優れている点がこの技法の良さである。また、フラワーアレンジメントにも活用が可能で、制作の時間短縮や造形的な作品作りに寄与している。 フラワー業界の熟練技能講習会、デモンストレーション及び一般講習会等でも、惜しみなく技術を披露することにより、後進の育成や販促に貢献している。

筆記用具製造工	ひらい まもる 平井 守 (78歳)	平井木工挽物所	木工挽物業に60年以上従事し、伝統工法のろくろと自作の道具を駆使し、製品に適した材料を見極め、加工する技能に卓越している。 1000分の1mmの精度が求められる穴開け作業では、類をみない精度で削る技能を有しており、設計図に依らない手作りの文具を製造している。 また、催事等でデモンストレーションの実施や、地元中学校で講話を実施する等、地域でのものづくりの魅力発信や、自身の技能を子息に伝承する等、伝統工法の継承に尽力している。
---------	--------------------------	---------	---